

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA CP-3351

DVDプレーヤの測定方法

Methods of measurement for DVD players

2002年11月制定

作 成

AV & ITストレージ標準化委員会

Technical Standardization Committee on AV & IT Storage-Systems and Equipment

ビデオシステム事業委員会

Video Systems Committee

発 行

社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

まえがき	1
1. 適用範囲	1
2. 引用規格	1
3. 用語及び定義	1
4. 標準測定条件	2
4.1 電 源	2
4.2 環境条件	2
4.3 測定用ディスク	2
4.4 音声信号部の設定	2
4.5 ビデオ関連の調整器の設定	2
5. 測定装置	2
6. 測定方法	3
6.1 水平解像度	3
6.2 映像 SN 比	4
6.3 映像信号出力レベル	6
6.4 音声周波数特性	7
6.5 音声総合ひずみ率	9
6.6 音声ダイナミックレンジ	10
6.7 音声 SN 比	11
6.8 音声出力信号レベル	11
附属書（規定） 測定用ディスクの仕様	13
参考文献	18
解 説	19

電子情報技術産業協会規格

DVDプレーヤの測定方法

Methods of measurement for DVD players

まえがき この規格は、社団法人電子情報技術産業協会ビデオシステム事業委員会 DVD 専門委員会が原案を作成し、AV&IT ストレージ標準化委員会が制定したものである。

1. 適用範囲 この規格は、家庭用DVDプレーヤ(以下、プレーヤという。)の電気的特性に関する一般性能の測定方法について規定する。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年(JISの場合は、発効年)を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版、Amendment又は追補には適用しない。発行年(又は発効年)を付記していない引用規格は、その最新版(Amendment・追補を含む)を適用する。

a) JEITA 規格

EIAJ CP-2150 デジタルオーディオ機器の測定方法

EIAJ CP-4120 デジタルチューナとテレビジョン受信機の D 端子接続

b) IEC 規格

IEC 60651 Sound Level Meter

c) その他の規格

SMPTE EG 1-1990 : Alignment Color Bar Test Signal for Television Picture Monitors

ITU-R BT.471-1 : Nomenclature and description of color bar signals

3. 用語及び定義 この規格で用いる主な用語の定義は、次による。

a) ビデオ信号 同期信号を含む複合(コンポジット)信号。

b) S 映像信号 Y 信号と C 信号の 2 種類で構成される映像信号。

Y 信号とは、複合映像信号のうち輝度信号と同期信号からなり、搬送色信号(C 信号)を含まない信号をいう。S は separate の S である。

c) コンポーネント信号 Y 信号と 2 つの色差信号の 3 種類で構成された映像信号。

d) D 端子 輝度信号と色差信号、及び信号フォーマット情報とアスペクト情報を一緒に入出力する端子で、JEITA 規格 EIAJ CP-4120(デジタルチューナとテレビジョン受信機の D 端子接続)で規定されるもの。

e) V 又は H 同期スイープ信号 周波数の所定の範囲を連続的に変化させたテスト信号で、繰り返し